



広報

なは市民の友

市民の友

第712号 毎月1回発行
2010年(平成22年)

5月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市上之屋1丁目2番1号
☎867-0111 ●印刷 株池宮商会

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2010(平成22)年3月末現在	
総人口	317,646 (2,071)
男	153,295 (1,047)
女	164,351 (1,024)
世帯数	134,961 (1,238)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本 庁	95,181
真和志	104,336
首 里	58,013
小 禄	57,922



沖縄の野球史に残る記念日に!

「沖縄セルラースタジアム那覇」・「沖縄セルラーパーク那覇」落成式

興南高等学校野球部が選抜大会で初の全国制覇を成し遂げた4月3日(土)、市では待望の「沖縄セルラースタジアム那覇」と屋内運動場の「沖縄セルラーパーク那覇」が完成し、華やかな落成式が行われました。

県内唯一、プロ野球公式戦が可能な当球場は、本格的なナイター設備を備え、内野スタンドには日差しが強い沖縄でも快適に観戦できる大屋根があります。

また、屋内運動場の「沖縄セルラーパーク那覇」は、全面人工芝で覆われ、ナイター設備を完備。時間や天候を問わず野球の練習やコンサート、小運動会まで多目的に利用できる施設となっています。

落成式で翁長市長は「来春には当施設が読売巨人軍のキャンプ地となることも決定しており、野球少年の夢を育む舞台として条件が揃いつつあります。また、当施設は多種多様なイベントの開催を通じて、本市の経済・観光振興の大きな力となります」と施設の活用、効果に期待を寄せました。

落成式に参加した市内の少年野球43チームは、落成式終了後に行われた記録会に参加し、さまざまなグラウンドでベースランニングや遠投などを競い合いながら、新しい球場の感触を楽しんでいました。

主な紙面

- あなたも「ごみゼロマスター」
5月からガン検診が
スタートします
- We ♥ 図書館
情報PACK
- 6 4 3 2
7 5

協働のまちづくり 那覇を紡ぐ



「協働」とは、まちづくりのために市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

「市民が市民を支え合う」という「協働」の仕組みを実現するため、翁長市長自らが講師となって市政について語る「なは市民大学」が、1年間全24回の日程を終え、3月27日(土)に最終日を迎えました。「なは市民大学」は、「自治・協働・平和都市」、「健康都市」、「観光交流都市」、「環境共生都市」、「学習・文化都市」、「亜熱帯庭園都市」の6つの都市像と5K(環境、健康、子ども・教育、観光、高齢者)を講座内容に、市の行政全般について市長自ら市政情報をわかりやすく市民のみなさまに伝え、意見交換をすることで、相互理解を深めるとともに、参加者同士のネットワーク化を促すことで、市民が相互に支え合う「協働」によるまちづくりの一層の推進を図るため、平成21年4月に開校しました。

なは市民大学 1期生の誇りを胸に

卒業式の後は、翁長市長を交えて懇親会も開かれ、参加者のみなさんと、互いに1年間の労をねぎらいながら、楽しそうに講座を振り返り感想を語り合っていました。平成22年度は、様相を変え、協働によるまちづくりに参加する気持ちを持つ市民を対象に、市長と学び、語り、実践していく「なは市民協働大学」として継続していきます。



「なは市民大学」皆勤賞授与の様子。

本紙は「カラーバリアフリー(色覚障壁の除去)」につとめています。

お気づきの点がありましたらお寄せください。
☎862-9942 秘書広報課

再生紙を使用しています。